

書籍

著者氏名	論文タイトル名	書籍全体の編集者名	書籍名	出版社名	出版地	出版年	ページ
重松美加	第2章 遺伝子関連検査に必要な知識 A. ラボラトリーセーフティ： a. バイオセーフティ	一般社団法人日本遺伝子分析科学同学院 遺伝子分析科学認定士制度委員会	遺伝子検査技術 - 遺伝子分析科学認定士テキスト - 改訂第2版	宇宙堂 八木書店	東京	2016	114-116

雑誌

発表者氏名	論文タイトル名	発表誌名	巻号	ページ	出版年
藤本 秀士, 小島 夫美子	臨床微生物学実習におけるヒヤリハット事例 発生改善の試みとその効果(会議録)	日本臨床微生物学雑誌	27巻	417	2016
Shimizu H.	Development and introduction of inactivated poliovirus vaccines derived from Sabin strains in Japan.	Vaccine	34	1975-1985	2016
清水博之	ポリオ.	化学療法の領域	33	40-48	2017
清水博之	ポリオウイルス病原体バイオリスク管理に関するWHO行動計画(GAP III)と今後の課題	JBSA Newsletter	6	印刷中	2017
清水博之	WHOポリオ根絶最終段階戦略とその実施計画2013-2018の進捗	病原微生物検出情報	37	19-20	2016
清水博之、 厚生労働省健康局結核感染症課	ポリオウイルスのバイオリスク管理	病原微生物検出情報	37	22-24	2016
中村 朋史、西村 順裕、有田峰太郎、吉田 弘、和田純子、清水博之	ワクチン由来ポリオウイルスによるポリオ流行の現状とリスク	病原微生物検出情報	37	24-26	2016
清水博之 (分担執筆)	Country Progress Report on Maintaining Polio-free Status,	WHO report (Annual WHO report 2016)			2016

国立感染症研究所ウイルス第二部第二室、感染症疫学センター第三室	ポリオ、平成26年度(2014年度)	感染症流行予測調査報告書		8-50	2016
H. Prendinger, N. Alvarez, A.A.Sanchez-Ruiz, M. Cavazza, J. Catarino, J. Oliveira, R. Prada, S. Fujimoto, M. Shigematsu.	Intelligent Biohazard Training Based on Real-Time Task Recognition.	ACM Transactions on Interactive Intelligent Systems.	6(3)	Article21: 21:1-21:32、	2016
重松美加	トピックス：検査室運営のリスクマネジメント(1) - 検査室のバイオリスクマネジメント (Biorisk Management in Clinical Diagnostic Laboratories)	臨床病理	64(11)	1-11	2016